わかるかわる 岡山市

岡山市広報連絡資料

令和7年6月9日

「GovTech Challenge OKAYAMA 2025」 スタートアップの公募を開始します

岡山市が抱える社会課題、行政課題について、最先端のテクノロジーや斬新なアイデアを持つスタートアップと市が協働で課題解決に取り組む事業「GovTech Challenge OKAYAMA」を実施しており、2025年度は5課題について参加するスタートアップを募集します。

1 公募期間

令和7年6月9日(月)～7月4日(金)

2 事業内容

「GovTech Challenge OKAYAMA」とは、岡山市が抱える社会課題、行政課題について、最先端のテクノロジーや斬新なアイデアで課題解決に向けた提案を行うスタートアップを公募し、岡山市職員と協働で最適な解決手法を見出し、製品・サービスとして構築・実証までを行う事業です。

2025年度には、教員採用や公園利用者のニーズ把握など5課題についてスタートアップの募集を行います。詳しくは別紙をご確認ください。

3 対象事業者

本市職員との協働による社会・行政課題の解決と新ビジネス・サービスの創出を目指すスタートアップ(ゼブラ企業を含む)

4 説明会及び本事業への応募方法

本事業の詳細についての説明会を令和7年6月24日(火)15時からオンラインで実施します。事業の詳細と応募方法については、以下のホームページをご覧ください。
URL:https://urban-innovation-japan.com/city/okayama-city/

5 昨年度の実績

昨年度は、4つの課題について、意欲的なスタートアップの方々と社会実証に取り組むことができました。

【お問い合わせ先】
岡山市 創業支援・雇用推進課　河合・岡田・塚原　直通086-803-1342　内線4518

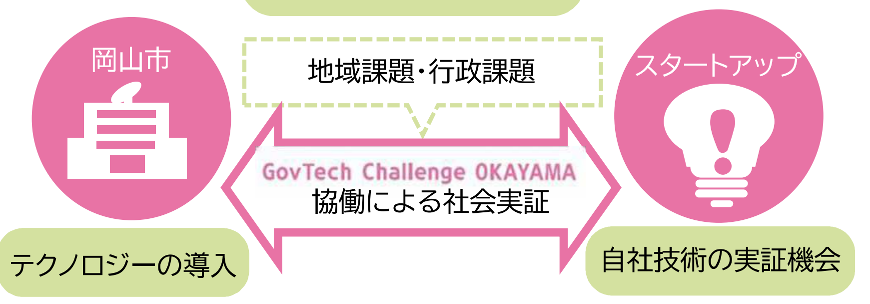
GovTech Challenge OKAYAMA2025の概要

令和７年６月９日
創業支援・雇用推進課

GovTech Challenge OKAYAMAの概要

- スタートアップと市職員が協働して行政課題や社会課題の解決に取り組むことで、スタートアップの成長と市の課題解決を目指す取組
- スタートアップは、市が持つ社会実証フィールドを活用して、自社のプロダクトやサービスの実用性をブラッシュアップして、事業成長を図る。
- 実証実験を行う費用の一部を岡山市が負担し、事業の実効性を高める。

事業のしくみ



事業スケジュール

庁内課題募集

令和7年4月23日(水)
職員向け事業説明会の開催

令和7年4月8日(火)～5月9日(金)
各課より課題の募集

令和7年5月19日(月)
スタートアップが関心を持ち、実証の効果が期待できる課題を選定

スタートアップ募集・選定

令和7年6月9日(月)～7月4日(金)
課題に取り組むスタートアップを公募

令和7年6月24日(火)
応募企業向け説明会開催(ももスタ)

令和7年7月中旬～8月下旬
書類審査、面談
課題に取り組むスタートアップを採択

※写真は2024年度の様子

実証実験

令和7年9月頃～令和8年2月頃
市職員とスタートアップが協働で社会実証に取り組み、課題解決のためのプロダクトやサービスを開発する。

※写真は2024年度の様子

成果発表

令和8年3月頃
成果発表会実施予定

※写真は2024年度の様子

GovTech Challenge OKAYAMA2025（募集課題）

令和７年６月９日
創業支援・雇用推進課

殺処分ゼロの先へ。保護犬の未来を拓く譲渡戦略とは？

保健所衛生課

岡山市では、ボランティアや地元企業などとの協働のもと、保護犬の殺処分ゼロを達成して8年が経過したが、保健所の収容能力は大幅に超過している。保護犬が過度なストレスなく新しい家族と出会える譲渡の仕組みの確立、ひいては動物と人が共生できる心豊かな社会の実現を目指し、潜在的な飼い主層に対し、保護犬の魅力や情報を届ける新たな情報発信方法を模索、検証したい。

どんな中小企業でも迅速に必要な支援情報が手に入る環境を！

産業振興課
創業支援・雇用推進課

中小企業に向けた支援策は多種多様にあるが、情報が複雑で探しにくく、本当に必要とする事業者が情報を手に入れることが難しい。市内中小企業が自分たちに必要な支援を最大限に活用し、事業を成長していけるよう、生成AIなど新しい技術やアイデアを活用した仕組みや、市が支援した中小企業の情報をストックして共有化できる仕組みを検証したい。

ため池の潜在的リスクに対応！革新的な水質浄化技術、求む！

農村整備課

本市における農業にとって、古くから重要な水源としての役割を担ってきた「ため池」の水質悪化や有害物質汚染を食い止め、農業用水の安全性を確保したい。農業者が安心して用水を利用でき、安全な農作物を供給できる環境を実現するため、市内のため池を実証フィールドとし、提案技術で水質浄化実験を実施したい。

公園の隠れた声を発掘！真のニーズ把握で公園をよりよい場所に

庭園都市推進課

現状の意見収集では、公園利用者の多様なニーズや潜在的な声、民間企業の公園活用アイデアを効率的・効果的に把握することに限界がある。誰もが満足できる魅力的な公園を持続的に提供するため、浦安総合公園をフィールドに、単なるアンケートやヒアリングではない手法で、利用者の行動や潜在ニーズ、満足度等を多角的に収集・分析し、遊具の入れ替えや広場の整備、施設の更新・設置などへの活用のしやすさを検証したい。

岡山市の未来を担う教員を！「やってみたい」を引き出す出会いと情報伝達の革新

教職員課

教職に関心のある潜在層に対し、教員の魅力や多様な働き方を効果的に伝えることで、先行するネガティブなイメージを払拭し、新たな教員志望者を増やしたい。子どもたちが安心して学び、先生方が意欲的に働ける教育現場を実現するため、情報発信や体験機会の創出、その効果を測定・検証することで、教員採用に繋がる効果的なアプローチ方法を特定したい。